

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

### 1 目指す姿と数値目標

#### Vision

幸せを世界に弘める。モノづくりやサービスを通じて、豊かで持続性のある社会を実現し、グローバルに貢献する企業を目指す。

### 2 中長期の経営戦略

1. マネートランザクション分野での信頼提…  
多様化する代金決済分野で顧客への信頼を提供し続け、貨幣処理機器市場の高いシェアを維持する。
2. 新事業領域でのブランド確立  
キャッシュレス時代に向けた新たなニッチ市場の獲得に挑戦し、ブランドカンパニーとしての地位を確立する。
- 3.ゲーミング市場での提案強化  
カジノホテルのバックオフィスでの現金処理自動化・省力化に資する新製品と既存主力製品のシナジーを最大限発揮。
4. 海外コマーシャル市場の加速  
北中南米地域の市場開拓に向けた新製品開発や販路拡大、アジア地域未開拓国への営業活動を推進。

### 3 対処すべき課題

#### ① 海外景気減速への対応

- ・地政学リスク・物価上昇で欧州景気が減速。米国通商政策の影響も懸念される。
- ・海外景気の不透明性が続く見込み。先行きが不確定な事業環境への対応。

#### ② 国内市場の需要変化への対応

- ・新紙幣改刷需要の一巡に伴い、貨幣処理機器への設備投資意欲が抑制傾向。
- ・既存市場での販売努力と新市場開拓の並行実施が必要。

#### ③ 北中南米市場の収益化遅延

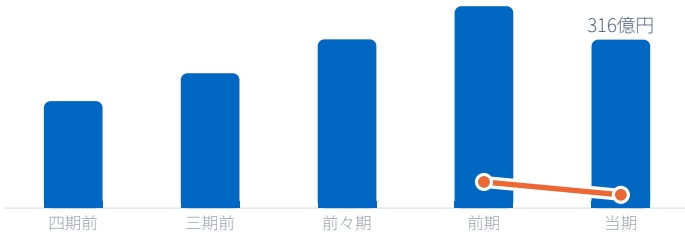
- ・主力事業と並び立つべき海外コマーシャル市場の収益立ち上がりが当初想定より遅延見込み。
- ・積極的な先行投資の継続と収益性の改善が課題。

## 面接で使えるポイント

- ・JCMは創業者の想い「仕事のはじめに、人間ありき」に基づき、JCM Spiritを根付かせた企業文化を大切にしている。
- ・貨幣処理機器というニッチ市場での高いシェア維持に加え、キャッシュレス時代に向けた新事業領域への挑戦を推進中。
- ・ゲーミング市場とコマーシャル市場の二本柱で、北中南米地域への積極的な先行投資により成長を目指している。

証券コード 6418

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
316億円営業利益率  
7.9%財務健康度  
72点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 61.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
786万円

機械内 47位/208社

平均年齢  
43.1歳

機械内 80位/209社

平均勤続  
15.8年

機械内 100位/209社

女性管理職  
3.7%

機械内 94位/168社

男性育休  
100.0%

機械内 30位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本金銭機械(株)【6418】：決算情報

